
住忍兎色

訊雪

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

住忍兔色

【Nコード】

N7102Y

【作者名】

訊雪

【あらすじ】

ある日家に忍者の兔色トイロがいることにきずき ちよっぴりおかしな新婚生活を送るのであった・・・
今回トイロは出てきません

日常　　く高校生活く（前書き）

私は初心者なので読みにくいところもあるかもしれませんが、どうか広い心を持ってみてください。

日常 　　〈高校生活〉

「つまんねえな」

俺は京都に住む高校2年。名前は白井雪。「雪」と書いて「セツ」と呼ぶ

好きなものは読書。嫌いなものはなんと言ってもトマトだ俺は基本的には何でも食べれるのだが

トマトだけはどうも許せん。まっ好き嫌いはずっとこんなもんなかな。

運動はまあまあ出来るんだが勉強がどうしても出来ないんだよなあ・・・

「おい白井・・・白井！」

「起きろ白井」

あまりに突然だったため俺は立ち上がってしまった。

「ふあい」

「授業中だぞ　集中しろ」

〈チャイムの音〉

さあ、さっさと用事済ませて帰ろうとするかな。

「おい！雪帰ろうぜ」

こいつは親友の南城幸太郎だ。見た目は良くもないし悪くもない。こいつは俺より頭が悪い

何より変態だ。しかし幸太郎とは小学校からの付き合いだ。

いったい何の腐れ縁かわからんが毎年同じクラスで嬉しい一方迷惑してることもある。

なぜかって？周囲の視線が痛いからだ。今もそうだ。少し聞いてみよう

「またあいつら一緒よ」

「まさかBL?」

「きもーい」

「それはそれでいいかも」

誰だ2人目出てきやがれ相手によつてはぶつ飛ばす。

まあいつもならこんな感じで無視して2人で帰るんだが、

今日は先生に放課後職員室に来るよう言われたので断った

「ごめんっ今日は用事があってな、すまん先に帰っててく

れ」

すると幸太郎は急に大声で叫びやがった。

「まさか・・・まさかお前女でも出来たんじゃないだろう

な」

すると教室内がざわめく

「えっ雪、彼女が出来たの」

「そんなわけ無いじゃない雪はBLよ」

「そうよね」

だから誰なんだそこまで俺をBLに仕立て上げたいのか

まあいいこんな教室早く出よう

「じゃあな」

一言告げて俺は教室を後にして職員室に向かった

職員室に着くと担任の中村先生がいて長々と怒られた。

たかが授業中に寝ただけでこんなに怒るひつようがあるのか？いや無いね誰だって寝てるよ逆に寝てないほうが少数派だ。中村の野郎いつか見てるよ。お前の机にエロ本しこんでやるからな覚えとけよ

まあ用も済んだし家に帰りますか。

日常　　〈高校生活〉（後書き）

最後まで読んでいただきありがとうございます。

まだまだつづきますので今後ともよろしく願います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7102y/>

住忍兎色

2011年11月21日11時40分発行